

第1回東海市3R活動地域推進員会議（報告）

とき 令和5年（2023年）6月20日（火）

午後6時30分～

ところ 東海市芸術劇場 中練習室1

1 出席者

(1) 推進員（8人）

渡内コミュニティ 長屋 伸健様

平洲コミュニティ 浅井 義博様

明倫コミュニティ 小林 信彦様

船島コミュニティ 鈴木 加奈美様

大田コミュニティ 久野 家治様

加木屋コミュニティ 青山 純様

三ツ池コミュニティ 西澤 一真様

加木屋南コミュニティ 松浦 孝夫様

(2) 事務局（清掃センター）

小笠原部長、山田課長、櫛田主幹、伊藤主任、岡本主事

2 欠席者

緑陽コミュニティ 渡邊 利広様

名和コミュニティ 加納 直美様

富木島ふれあいコミュニティ 成瀬 敏彰様

横須賀コミュニティ 加藤 節夫様

3 傍聴者

0人

4 会議録

(1) 委嘱状交付

(2) あいさつ

(小笠原部長よりあいさつ)

(3) 自己紹介

(委員自己紹介後、事務局自己紹介)

(4) 議題

ア 3R活動地域推進員の活動について

(岡本主事より説明)

【三ツ池コミュニティ 西澤様】

レポートの提出方法はFAXか郵送のみになるのか。

【岡本主事】

メールでも構わない。また、記入方法もお任せしている。

【大田コミュニティ 久野様】

プラスチックの啓発に拘っているが、それ以外のスプレー缶の出し方等の啓発でもいいのか。

【岡本主事】

啓発内容も任意であり、無理のない範囲で啓発に努めていただきたい。

イ 3R推進協議会について

(岡本主事より説明)

ウ 第4次東海市ごみ処理基本計画後期計画に基づく取り組みについて

(岡本主事より説明)

【明倫コミュニティ 小林様】

3RとSDGsの違いが分からない。また、SDGsは企業のみ取り組

む

ものなのか。

【櫛田主幹】

SDGsは国際連合が定めた持続可能な開発目標ということで、その中の12番目の目標（つくる責任・つかう責任）がごみに関係しており、ごみの

減量及びリサイクルを推進し循環型社会を達成していくことで、開発目標に近づいていく。なので、企業だけに限らず全組織が取り組む必要がある。

【明倫コミュニティ 小林様】

3 Rは行政が掲げる取り組みなのか。

【榎田主幹】

3 Rを基軸としてごみの減量及び資源化に取り組んでおり、全国的に取り組まれているものだと認識していただきたい。

【明倫コミュニティ 小林様】

行政主体ではなく、民間も含めるのか。

【榎田主幹】

3 R自体はごみの減量及び資源化といった考え方になる。例えば、事業所内で紙を再利用していることも必然的にその概念に結びつく。3 Rを掲げて活動している事業者は少ないかもしれないが、事業活動の中で自然に3 R活動を実施している事業者は多いと思う。

【三ツ池コミュニティ 西澤様】

小中学校の教科書にも3 Rのことが20年程前から載っており、テストの問題にもなっている。

エ 地域における3 R活動の啓発について

(伊藤主任より説明)

【船島コミュニティ 鈴木様】

市公式LINEと東海なびの機能に違いはあるのか。

【榎田主幹】

市公式LINEだと市ホームページにアクセスされるのみになるが、ページ内から収集カレンダー、分別辞典を確認することは可能である。

【加木屋南コミュニティ 松浦様】

自分の自治会の班にしか啓発チラシを回覧できないのか。

【伊藤主任】

回覧の対象とする自治会を限定する必要はない。

【大田コミュニティ 久野様】

ごみ集積場所でびんの回収を実施しないのか。

【榎田主幹】

ごみ集積場所での回収は、原形を保ったまま収集することができないため実施は難しいが、回収方法、びんの回収量を増やしていくことを長年の課題としている。

【明倫コミュニティ 小林様】

コミュニティの事務局には、啓発チラシを回覧する旨の連絡が入るのか。

【岡本主事】

地域推進員の方が各コミュニティの会議の際に報告している。

【加木屋南コミュニティ 松浦様】

市民協働課へ町内会・自治会の班の数を報告しているが、そこで回覧部数を確認することができないのか。

【山田課長】

全ての町内会・自治会が啓発チラシを回覧するのであればその分をお渡しするが、一部の自治会でチラシの種類を限定する等のことがあるため毎年報告をいただいている。

【榎田主幹】

実際に一部のチラシのみ回覧する等、必ずしも3種類全ての回覧を各コミュニティから報告が上がっているものではない。

【渡内コミュニティ 長屋様】

7月のコミュニティの会議で今回の内容を報告し、8月の会議の際に各自治会・町内会から回覧部数を回答される。

【船島コミュニティ 鈴木様】

町内会・自治会別に確認をするのではなく、コミュニティで統一したらどうか。そうすれば、7月の会議時に結論を出すことができる。

【三ツ池コミュニティ 西澤様】

全てのチラシを回覧するではだめなのか。地域推進員は各コミュニティの代表として本日の会議に出席しているため、その場で決める権利があると思う。ただ、部数が分からないため、コミュニティの事務局に後日確認する必要がある。

【山田課長】

部数については市民協働課で把握しているため、その部数を回覧する。

【加木屋コミュニティ 松浦様】

それでいいと思う。地域推進員が各コミュニティへ全てのチラシを回覧すると報告する。

【伊藤主任】

全てのチラシをカラーで準備し、各コミュニティへ配布させていただく。

【明倫コミュニティ 小林様】

郵送で送ってもらえるのか。

【岡本主事】

地域推進員の方に取りに来ていただいているが、市民協働課の専門員を通して配布の希望があれば対応することも可能である。

【櫛田主幹】

ただ、専門員も複数のコミュニティを担当しているため、清掃センターへ取りに来ていただけると非常に助かる。

終了